

特集

兄弟経営は危険？

身内だからこそ、細心のケアを



滋賀県のシャフト鍛造メーカー、ミヤジマの宮嶋兄弟。社長の兄(左)を常務の弟(右)がしっかり支え、祖父の代から続く事業を伸ばす。(詳しくは42ページで)

事業承継などを機に、仲の良かった兄弟が対立するケースが増えている。兄弟経営で成功するケースと失敗するケースの分かれ目はどこにあるのか。「子供の頃から、分かり合っているから大丈夫」と軽く考えていると危ない。

文／福島哉香、荻島央江